

\\ここから始まる進路えらび\\ 高専連携 教育プログラム

こんな悩みを → 応援します！



令和7年3月9日に開催したKOKOKARAの概要と会場の様子。

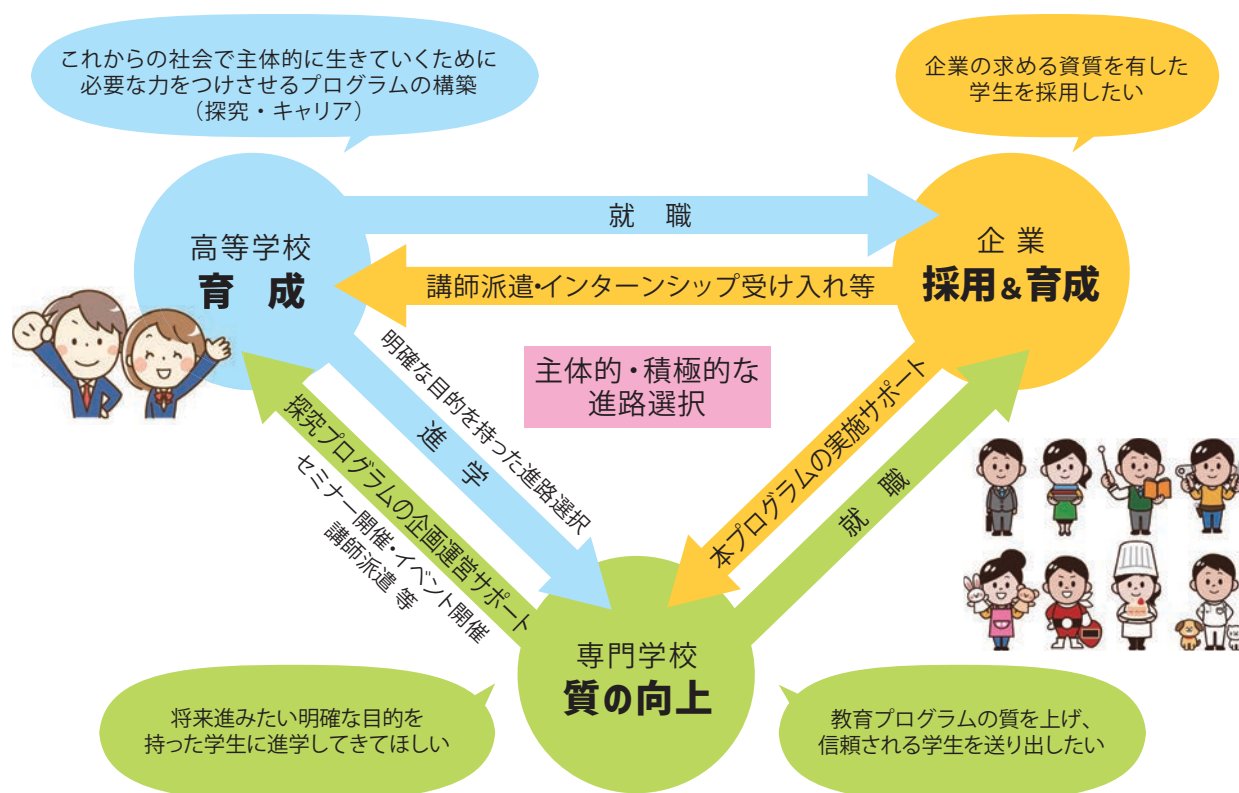
高専連携教育プログラムとは？

事業主体

本開発・実証事業は、公益社団法人兵庫県専修学校各種学校連合会（以下、兵専各）が実施主体となり、兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、姫路市教育委員会、兵庫県私立中学校高等学校連合会、兵庫県商工会議所連合会、兵庫県商工連合会と連携して行うプログラムです。

趣 旨

《高専連携プログラム事業とは》
一人ひとりの高校生等が、自分の持ち味を知り主体的な進路選択をめざす「自分」を確立できるように、高等学校・産業界・行政・専門学校が連携して探求学習の支援を行い、急激な社会の変化に対応できるコミュニケーション力課題能力向上を図ります。
同時に様々な啓発活動を進め、高等学校・生徒等に対する専門学校の認知度や信頼度向上を進めます。



身に付けさせたい力

- ❶ 自ら主体的に考えて意思決定を行う力
- ❷ 自ら課題を発見し、多角的な視点から分析、新しい観点から発想し、改善に向けて主体的に実践する力
- ❸ 責任感と同時にストレスを抱えすぎないレジリエンス力
- ❹ 健全に自分意思を伝え、協調的に働くこと・報告／連絡／相談などのコミュニケーション力
- ❺ 失敗した時に過度に落ち込まず、次は工夫するという P-D-C-A サイクルを回すスキル
- ❻ ソサエティ 5.0 などの社会変革に対応できる力

具体的なプログラム

【探究学習を支援する事業構成】

高等学校等による探究活動発表会

エントリー意思表明：6/2～(随時)

応募期間：2026/1/26～2/13

予備選考結果通知：2026/2/20

HYOGOまちづくりアイデアコンテスト

応募期間：12/1～2026/1/23

一次選考(書類審査)：2026/2月上旬

【参加特典】探究活動サポート

相談・助言・on-line交流会

KOKOKARA～自分の持ち味の活かし方を考える一日～

2026.3.8(日)/アクリエひめじ

プレゼン発表によるコンペ

ポスターセッションと投票

参加者全員での交流会

1 キャリア形成イベント「KOKOKARA～自分の持ち味の活かし方を考える一日」

内 容

小学校、中学校、高等学校、専門学校、企業が集い、探究活動や開拓事業、地域貢献事業等についてプレゼンテーションを実施し、校種を越えた学びを共有します。

趣 旨

急激な社会変化に対応し、主体的に生き抜く力の修得をめざす「探究的な学び」の質の向上の一助となることを目指します。

特 色

- ・学生たちに「自分の持ち味」について考える機会を提供
- ・専門教育の魅力と必要性を伝え、他校の探究的な学びの活動を知る機会を提供
- ・異校種の学生同士、企業の経営者との出会いの場を創出
- ・疑問や悩みを専門学校の高い専門性でサポート (④参照)

実 績

令和 6 年度 KOKOKARA 開催日:令和 7 年 3 月 9 日(日) 場所:神戸電子専門学校

プレゼンテーション参加校 14校

姫路市立広嶺中学校/琴陵中学校/城乾中学校/県立神戸甲北高等学校/伊丹高等学校/西脇高等学校
姫路飾西高等学校/飾磨工業高校(多部制)/神戸市立葺合高等学校/神戸電子専門学校/神戸ブレイムン動物専門学校/神戸女子洋裁専門学校(専門課程・高等課程)/姫路福祉保育専門学校/姫路予備校

活用方法

兵庫県専修学校各種学校連合会の事務局にご相談ください。

2 中学校及び高等学校、高等専修学校による探究活動発表会

新 規 事 業

内 容

各校で取り組まれている探究活動の取りまとめ作品を募集します。優秀作品にはさらに視野を広げ、視点を深めることの一助として、KOKOKARAで発表と交流の場を提供します。

趣 旨

他校の活動を知る機会、自校の生徒のより緊張した発表経験の場、進路開拓の武器の一つとして、そして企業の方々や専門家、他校の学生たちとの交流の場となることを目指します。

特 色

- ・おもしろい着眼点、しっかりとした根拠、独自の発想、魅力ある発表、質問への対応力を期待
- ・各校で取り組まれている探究活動を年間の集大成として発表
- ・優秀な探究活動発表にはKOKOKARAでの発表の場を提供
- ・企業の方々や専門家、他校の学生たちとの交流の場を提供
- ・疑問や悩みを専門学校の高い専門性でサポート (④参照)

活用方法

兵庫県専修学校各種学校連合会ホームページに募集要項を掲載します。



3 HYOGOまちづくりアイデアコンテスト

あなたのチャレンジを待っています！

- 内 容** まだ着目されていない社会課題、有効な解決策が発表されていない社会課題の改善・解決にチャレンジするアイデアを募集します。優秀な提案はKOKOKARAで発表・審査のうえで表彰します。
- 趣 旨** 企画提案の機会を提供することで、各校の探究的な学びを充実させます。
- 特 色**
- ・幅広い視点に立ちながら生まれ育った地域の活動につながる「おもしろい」発想、実現可能性よりも着眼点のおもしろさや、新鮮さ、大胆さあふれる発想を期待
 - ・優秀なアイデアにはKOKOKARAでの発表の場を提供
 - ・疑問や悩みを専門学校の高い専門性でサポート（④参照）
- 実 績**
- 令和6年度テーマ「これまでに解決できなかった社会課題を突破せよ！」
- 〈コンテスト応募数〉
- MAZUIPO(基礎編) 56提案(3中学、6高校、2専修学校(高等課程含む))
- MOUIPO(応用編) 28提案(4高校、3専修学校(高等課程含む)、1各種学校(予備校))
- 申込方法** 令和6年度テーマ「これまでに解決できなかった社会課題を突破せよ！」

4 「探究活動サポートプログラム」 *②③にエントリーされた学校対象のプログラムです。

- a 探究プログラムの運営に関する相談 *出張講義、研修、運営相談等
-
- *セミナーメニュー(例)・アイデアのつくり方・プレゼンスキルアップ等
- b 学生及び生徒からのテーマ研究に関する相談『探究カフェ』
-
- *「テーマ選びに困っている」「テーマについてもっと知りたい」などの相談に、専門学校の先生たちが対応。オンライン形式で、学校の放課後に活用可。
- c 『探究を進める中の悩み事の相談や、これからの進め方を意見交換するミーティング』
-
- *オンライン開催(予定)
- | | | | |
|-----|------|----------------------------|------|
| 第1回 | 令和7年 | 7月30日(水)、7月31日(木)、8月1日(金) | 13時～ |
| 第2回 | 令和7年 | 10月1日(水)、10月2日(木)、10月3日(金) | 16時～ |
- *各回とも、3日間のうち、ご都合の良い日を選んで参加ください。

【探究活動サポートプログラムの申込及び問合先】

兵専各 高校連携委員会 担当：前田(姫路福祉保育専門学校) 090-1953-3305
事務局 担当：上田 078-391-7010 info@hyosk.or.jp

5 その他、高等学校・生徒と連携する活動

- a トキメキ仕事体験・ひょうごカレッジ P19 参照
- b ひょうご専門学校フェスタ P20 参照
- c 兵専各ホームページ「www.hyosk.or.jp」、SNSによる広報活動 等

